

# 出産育児一時金申請書 ~被保険者の方へ~

ベネッセグループ 健康保険組合

## 支給日

当健保組合では、毎月4回、支払日を設けております。(5日頃、15日頃、25日頃、月末頃)

受付から支払いまで、10営業日以降の支払い日となります。

支給・不支給決定後は、「支給決定通知書」「不支給決定通知書」をお送りします。

※分娩時、出産費用から「出産育児一時金」の金額を差し引いた金額のみを医療機関で支払えばよいという「直接支払制度」を利用されることをおすすめします。(「出産育児一時金」は出産時に給付したことになります)

「直接支払制度」の手続きは医療機関窓口でしていただきます。(健保への手続き、申請は不要です)

## 【出産育児一時金を請求できる方】

①医療機関が「直接支払制度」を実施していない場合。

②医療機関との間で、「直接支払制度」に合意しない場合。

③医療機関との間で、「直接支払制度」に合意しているが、出産費用が法定給付額(双子の場合は2倍)未満である場合。

※③の場合、該当の方へ、出産から約2ヶ月後に各会社・団体経由で「出産育児一時金差額申請書」を送付しています。その申請書で請求いただければ、医師証明・添付書類は不要となります。

## 【提出先】

●在職中の方は、各会社・団体の人事へ、退職後の方は、直接健保組合へ提出してください。

「被保険者証の記号・番号」「事業所の名称」は、ベネッセグループ健保組合加入(在職)中における情報を記入してください。

## 【添付書類】

●医療機関との「合意文書」・「費用内訳明細書(写し)」(総額が記載された領収明細書:産科医療補償制度加入機関の場合はそれを証明するスタンプ押印があること)

## 【振込希望銀行】※記載誤りの場合は決定振込日より遅くなります。

●被保険者本人名義の口座に限らせていただきます。(家族名義になっていることがあります)

特に氏名変更で名義変更される際には、当請求中に変更しないようご注意ください。

記載不備の場合に備え、給与振込と同じ口座を指定することをおすすめします。

ゆうちょ銀行振込希望の場合は、通帳表紙の裏面コピーが必要です。

## 【被保険者の住所・氏名】

●被保険者本人(当健保組合グループ会社でお勤めの方)の郵便番号・住所・氏名を記載してください。  
(家族氏名になっていることがあります)

## 【その他】

●「控え」が必要な場合は事前にコピーをとっておいてください。

健保組合へ提出された後はコピーをとることができませんのでご注意ください。

●健保組合へ問い合わせされる際には、必ず、「被保険者証の記号・番号・氏名」でご照会ください。

本人・家族 出産育児一時金申請書

被保険者証の記号番号	999-1234		事業所の名称	○○株式会社 (退職後の場合は在職中の会社を記入)	
被保険者の氏名	(被保険者本人様) 健保 花子		被保険者の生年月日	(和暦) 昭和○○年○○月○○日	
被扶養者の分娩であるときはその者の氏名	被扶養者 氏名	当健保組合の被保険者証に入っている被扶養者の分娩の場合、被扶養者名を記入	被扶養者 生年月日	(和暦) 昭和○○年○○月○○日	
分娩年月日	(和暦) 平成○○年○○月○○日		死産のときはその旨		
分娩した場所	医療機関等の名称	○○○○産婦人科クリニック			
	医療機関等の所在地	〒×××-××× ○○県○○市○○町1-1-1			
※出生児の氏名	△△		出生児の生年月日	(和暦) 平成○年○月○日	
出生児が被扶養者かどうか	被扶養者で <u>ある</u> <u>ない</u>	出生児が被扶養者で ないときはその理由	配偶者の扶養になるため		
他健保(国保)から同様の給付を受けている (受ける予定) かどうか (必回答)	受けている (受ける予定) • 受けていない (受けない)				
振込希望銀行	○○銀行 ×× 支店 (普通・当座) No. □□□□□□□ カナメイギ (ケンボ ハナコ) (支店番△△△) <span style="float: right;">※被保険者本人名義の口座 (家族不可) ※ゆうちょ銀行希望の場合は通帳表紙の裏面コピーを添付</span>				
備考					
<b>ベネッセグループ健康保険組合理事長 殿</b> 上記のとおり出産育児一時金を請求いたします。 <span style="float: right;">(記入日) 平成○年○月○日</span>					
被保険者の住所 〒×××-××× ○○県○○市・・・・ 氏名 健保 花子 <span style="float: right;">印</span>					
電話番号 (×××-×××-×××) ※在職中の方は現在お勤めの各会社・団体の人事へ、退職後の方は、直接健保組合へご提出ください。					

\* 医師・助産師 又は市区町村長いずれかで証明を受けてください。

医師・助産師の証明	分娩年月日	(和暦) 平成○年○月○日		生産・死産の別	生産 (妊娠第 月又は第40週)	死産
	出生児の数	単胎 • 多胎 (児)		産科医療補償制度加入機関の有無	有 • 無	
	上記のとおり相違ないことを証する。 〒×××-××× 医療施設の名称 ○○県○○市・・・・ 所在地 ○○産婦人科クリニック 医師・助産師名 △△ △△ 電話番号 (○○○-○○○-○○○○)					
	<span style="float: right;">印</span>					
市区町村長の証明	本籍			筆頭者氏名		
	出生届提出日	年月日	出生児 氏名		出生 年月日	年月日
上記のとおり相違ないことを証する。 市区町村長名						
<span style="float: right;">印</span>						

添付書類 医療機関との「合意文書」・「費用内訳明細書写し」(産科医療補償制度加入機関においてはその証明印要)

※「出生児の氏名」欄は死産・流産・人工妊娠中絶の場合は、記載は不要です。